

検査キットによる自己検査と投薬について

釧路市休日夜間急病センターでは、新型コロナウイルスやインフルエンザの検査は行っておりません。自己検査をお願いしています。



自己検査で陽性が判明したキットを受診時にお持ちいただき、陽性確認ができれば、医師の判断に基づき、抗ウイルス薬の処方を行う場合があります。



抗ウイルス薬の処方は、センター内に薬剤師が在籍している **休日日中診療時間帯のみ** となります。夜間に対応していません。

土曜日	診療受付	13:30～16:30
日曜日・祝日	診療受付	8:30～16:30 (12:00～13:00は受付停止)



当センターの抗インフルエンザウイルス薬は原則、小児には粉薬またはカプセル、大人には錠剤またはカプセルでの処方となります。



18歳以上に投与可能な「新型コロナウイルス感染治療薬」の配備もありますが、重症化の予防を目的とした治療薬のため、重症化リスクの高い特病をお持ちの患者さんなどが対象となります。自己負担額が3万円(3割負担の方)程度と高額になることから、医師の判断に基づく処方となります。

① 休日対応薬局で抗原検査キットをご購入ください

- 当急病センターでは販売しておりません。調剤薬局での購入が必要です。
- 検査キットは「第一類医薬品」のため、薬剤師による対面販売しかできません。
- 休日に薬剤師が対応できる薬局は、一部しかありません。
- 休日対応薬局は「釧路市薬剤師会」のホームページに掲載されています。

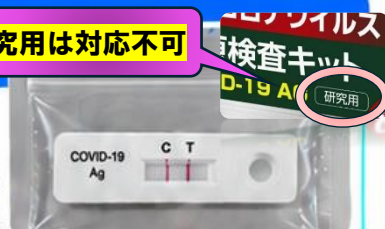


年末年始などの大型連休時は、検査キットが売り切れる場合があります。日頃よりご準備ください。

② 自宅等で検査し、受診してください

- 原則、陽性キット本体の確認がなければ、抗ウイルス薬の処方はいえません。
- 検査キットは確認後、当センターで回収・破棄させていただきますのでご了承ください。
- 発熱より12～24時間後の検査では、90%程度の確率でインフルエンザと診断できるようになります。新型コロナ検査時も同様に、時間をおいてからの検査をお勧めします。

研究用は対応不可



検査後はビニール袋に入れてお持ちください。

受診前には、事前に電話連絡をお願いいたします。



釧路市休日夜間急病センター

釧路市住吉2-12-37

0154-44-6776



施設案内